



データ整理 基本の「き」

本データの転載・引用・二次利用・配布等をご遠慮ください

ほど楽®IT 整備サポーター 程野 由里子

Vita Comoda
ヴィータ・コモダ

1. データの賞味期限は短い

デジタル化が進んだ現代

私たちは「スマホで写真を撮る」「パソコンで資料を作る」等、あまり意識することなく、日々データを作り出しています。

では、作成したデータ、1年後にはどれくらいの割合で使っているのでしょうか？

答えは、何と！たったの**1%**！

作成したデータは、1年後には99%使わなくなると言われています。

それほど情報の劣化スピードが早く、不要になるデータが多いのです。

なので、定期的な整理が重要！

パソコンやスマホにこんなデータがあれば注意が必要です。

このようなデータは要注意

- ✓ スマホで撮った同じような写真
- ✓ ダウンロードしてそのままのデータ
 - ※ PCは**ダウンロード・ドキュメント・ピクチャ**のフォルダをチェック

見つけたら、すぐに削除しましょう

タイミングは

- ✓ SNSで写真をアップした後
- ✓ 年に数回整理する日を決める 等

そうすれば、データを探す時間が短縮。データの容量にも余裕が出てきます。

快適なデジタル環境にとって、定期的なデータの整理はとても大切です。



2. データは名前が命

デジタル環境において、データの整理がいかに重要か、ということをご理解いただけたかと思
います。

次に「データのまとめ方」をお伝えしたいところなのですが、その前に！

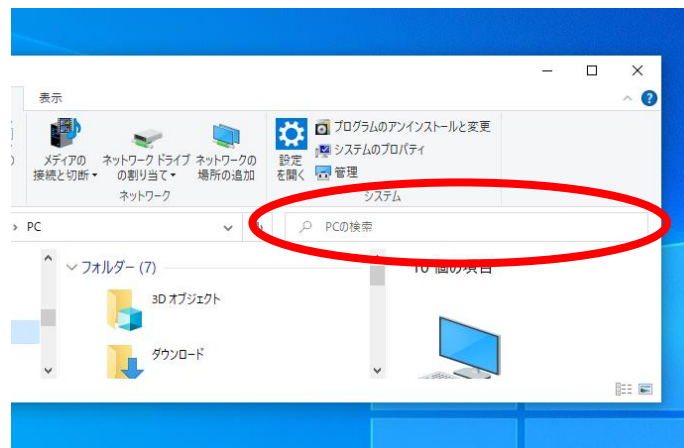
データを作るときに必要なのが「**名前**」を付けること

そのとき、あまり意識せずにファイルに名前を付けていませんか？

データを作成する際、の名前の付け方はとても重要

名前の付け方次第で、使う際のデータの探しやすさが決まると言っても過言ではありません。

その理由が、パソコンやスマホに備わっている**検索**機能と関係しているから



名前の付け方が悪いと、データを検索する際、使いたいデータがすぐに見つからないとい
うことになりかねません。

データに名前を付ける際は、**検索する**時のことを意識して名前をつけましょう！

そうすれば、データを探す際、使いたいデータが検索機能で見つかりやすくなります。

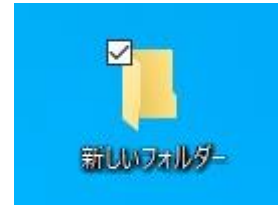
3. データの分類は「まとめ方」が重要

次はデータの収納場所を作っていきます！

しかし、今の状態では、まだどのように収納場所を作ればいいのか、その見当が付いていないかもしれません。

データを整理するのに役立つのが**フォルダ**

フォルダを使って、データを同じ仲間でまとめましょう。



例えば、このような感じ。

名前の付け方 例

- ✓ 写真
- ✓ 年賀状の住所録
- ✓ 家計簿データ

さらに、データを使う時のことを考えて、フォルダを使って自分でわかりやすくまとめましょう。
その際は、以下のことに注意してください。

フォルダをまとめる際に注意すること

- ✓ 使う時のことを考えてまとめる
- ✓ 迷うフォルダ・ファイルを作らない
- ✓ フォルダ・ファイル名を〇〇類などにしない

そうすれば、フォルダでまとめたデータが探しやすくなります。

スマホ写真はアルバムを活用

パソコンデータのまとめ方についてはご理解いただけただけかと思いますが…
「スマホの写真はどうまとめればいいのか？」と思いませんか？

おまけ

スマホの写真は**アルバム機能**を活用しましょう。



スマホの写真整理に使うアプリ

- ✓ iPhone は、標準の**写真アプリ**
- ✓ Android は、**Google フォト**
- ※ Android は、機種によって標準の写真アプリにアルバム機能がない場合もあるため

そうすると、どの写真がどこにあるか？等、見たい写真が探しやすくなります。

- ✓ スマホは**アルバム**
 - ✓ パソコンは**フォルダ**
- でデータをまとめる！をお忘れなく。